

市民の皆さまへ

## 小矢部市のこれからの学校教育のあり方及び小中学校の適正規模・適正配置等に関する市民アンケート調査

### ◎ アンケート調査実施の趣旨

これまで、小矢部市の教育行政においては、小中学校施設の耐震化や石動小学校の改築など施設の安全対策を進めると共に、普通教室へのエアコン設置やスタディ・メイト、多人数学級支援講師、子どもと親の相談員、英語専科講師、部活動指導員の配置など教育環境の充実にも務めてまいりました。

一方、市内小中学校においては、近年の児童生徒数の減少に伴い、クラス編制をはじめ中学校部活動など様々な面において課題が生じつつあり、施設面でも中学校の校舎等が大規模改修の時期を迎えています。また、学習面では、2020年度から本格実施となる新学習指導要領への対応をはじめ、少人数指導の充実など継続的な教育環境の拡充も求められている状況にあります。

また、市全体の人口減少が続く中、将来にわたり、市の安定的な行財政運営を確保するため、公共施設の総量削減が課題となっています。

このような状況の中、未来の小矢部市を担う子ども達の成長にとって最も重要な学びの場である学校教育のあり方と学校の適正規模・適正配置について、市民の皆様の意見を伺い、今後の方向性を検討するための参考にいたしたいと考えております。

小矢部市の子ども達が、よりよい学校生活を送り、心身共に健やかに成長することをめざし、市民アンケート調査を実施しますので、ご多忙中とは存じますが、是非ともお答えいただきますようお願い申し上げます。

※1 アンケート調査については、別添「小矢部市のこれからの教育のあり方及び小中学校の適正規模、適正配置等に関する市民アンケート調査資料編」を参考に回答願います。

※2 記入済みアンケート調査回答用紙は、同封の返送用封筒(切手不要)で令和元年6月10日(月)までに小矢部市教育委員会教育総務課へ送り返してください。

令和元年5月

小矢部市小中学校統廃合審議会・小矢部市教育委員会

**\*\*\* アンケート調査回答用紙 \*\*\***

(1) 年齢をお伺いします。

1. 10歳代    2. 20歳代    3. 30歳代    4. 40歳代  
5. 50歳代    6. 60歳代    7. 70歳以上

回答欄	
-----	--

(2) 性別をお伺いします。

1. 男性    2. 女性

回答欄	
-----	--

(3) お住まいの小学校区をお伺いします。

1. 石動小学校区    2. 東部小学校区    3. 大谷小学校区  
4. 蟹谷小学校区    5. 津沢小学校区

回答欄	
-----	--

(4) お子さんの有無をお伺いします。

ア お子さんの有無をお伺いします。

1. 有り    2. 無し

回答欄ア	
------	--

イ アで有りとお答えになった方に、お子さんの状況をお伺いします。(複数回答あり)

1. 未就学児    2. 小学生    3. 中学生  
4. 高校生    5. 大学生・短大生・専修学校等    6. 社会人

回答欄		
イ		

(5) 教育への関心について

・子ども達の育つ環境や本市の小中学校の教育に関心がありますか。(1つ回答)

1. 大いに関心がある    2. まあまあ関心がある  
3. あまり関心がない    4. 全く関心がない

回答欄	
-----	--

(6) 教育環境の変化について

・あなたの子どもの頃、若しくは以前と比べて、子どもを取り巻く環境はどうなっていると感じていますか。(各項目、1つ回答)

ア 家庭、保護者のしつけ

1. とても良くなった    2. 良くなった    3. 変わらない  
4. 悪くなった    5. とても悪くなった

回答欄ア	
------	--

イ 地域の子どもへの関わり

1. とても良くなった    2. 良くなった    3. 変わらない  
4. 悪くなった    5. とても悪くなった

回答欄イ	
------	--

ウ 子ども同士の関わり

1. とても良くなった    2. 良くなった    3. 変わらない  
4. 悪くなった    5. とても悪くなった

回答欄ウ	
------	--

エ 子どもへの知識・学力

1. とても良くなった    2. 良くなった    3. 変わらない  
4. 悪くなった    5. とても悪くなった

回答欄エ	
------	--

オ 子どもの安全

1. とても良くなった 2. 良くなった 3. 変わらない  
4. 悪くなった 5. とても悪くなった

回答欄オ	
------	--

カ 学校の施設・設備

1. とても良くなった 2. 良くなった 3. 変わらない  
4. 悪くなった 5. とても悪くなった

回答欄カ	
------	--

キ 教職員の意欲・力量

1. とても良くなった 2. 良くなった 3. 変わらない  
4. 悪くなった 5. とても悪くなった

回答欄キ	
------	--

(7) 家庭・学校・地域の役割について

・子ども達が健やかに育つには、主にどこでの役割が重要だと思いますか。項目ごとに、最も重要だと思うものと、次に重要だと思うものを選んでください。(各項目、1つ回答)

ア 規則正しい基本的な生活習慣

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
ア	次に重要だと思うもの	

イ 善悪を判断し、社会のルールを守る能力

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
イ	次に重要だと思うもの	

ウ 他者（人や命）を思いやる気持ち

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
ウ	次に重要だと思うもの	

エ 人と協力し、仲良く付き合う態度や能力

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
エ	次に重要だと思うもの	

オ 基礎的な学力や知識

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
オ	次に重要だと思うもの	

カ 自ら学ぼうとする意欲

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
カ	次に重要だと思うもの	

キ 郷土を愛する気持ち・態度

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
キ	次に重要だと思うもの	

ク スポーツや芸術文化に関する知識や体験

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
ク	次に重要だと思うもの	

ケ 正しい食生活の習慣

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
ケ	次に重要だと思うもの	

コ 自分自身の健康管理

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
コ	次に重要だと思うもの	

サ 子どもの不安や悩みの解消

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
サ	次に重要だと思うもの	

シ 不登校やいじめの未然防止

1. 家庭・保護者 2. 学校 3. 地域

回答欄	最も重要だと思うもの	
シ	次に重要だと思うもの	

(8) 子ども達にとって重要な学習環境について

・本市で育つ子ども達にとって、小中学校でどのような学習環境が重要だと思いますか。  
(各項目、1つ回答)

ア 人間関係が固定化せず、様々な個性を持った多くの友達とふれあうこと

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄ア	
------	--

イ 互いに切磋琢磨することで、向上意欲が喚起される環境にあること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄イ	
------	--

ウ 習熟度に応じた少人数指導や複数の教員によるきめ細かな授業を実施すること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄ウ	
------	--

エ 児童会・生徒会活動等で、子ども達1人1人が役割をもち、主体的に活動すること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄エ	
------	--

オ 体育大会、学校祭、合唱コンクール等の集団活動が多くの人数的もと活発に行われること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄オ	
------	--

カ 情報教育や国際理解教育など、これからの時代に必要な学習が行われること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄カ	
------	--

キ 教職員がお互いに切磋琢磨し、意欲的に教育活動を実践していくこと

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄キ	
------	--

ク 積極的な情報公開や保護者・学校・地域との連携を進め、地域と一体となった教育活動が行われること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄ク	
------	--

ケ 生徒指導や部活動に十分な教職員を確保・配置すること

1. とても重要 2. どちらかという重要  
3. あまり重要とは言えない 4. 重要ではない

回答欄ケ	
------	--

**(9) 教職員に期待することについて**

・本市の小中学校の教職員にどのようなことを期待しますか。(主なもの3つまで回答)

- 1. わかりやすい授業の実践
- 2. 専門的な知識や技能の発揮
- 3. すべての子どもへの公平な対応、適正な評価
- 4. 子どもの悩み(友達関係・いじめ・進路・非行など)への真摯な対応
- 5. 障害や情緒不安などへの積極的な理解と対応
- 6. 児童・生徒・保護者との信頼関係の構築
- 7. 部活動への積極的な取り組み
- 8. 子どもの安全(危機管理)への配慮
- 9. 社会人としての教養
- 10. 特にない

回答欄			
-----	--	--	--

**(10) 学校と地域との関係について**

・学校が地域に果たす役割について、どのように考えますか。(各項目、1つ回答)

ア. 避難所としての機能

- 1. とても重要      2. 重要      3. どちらともいえない
- 4. あまり重要とは言えない      5. 重要ではない

回答欄ア	
------	--

イ. 住民のスポーツ活動の場としての機能

- 1. とても重要      2. 重要      3. どちらともいえない
- 4. あまり重要とは言えない      5. 重要ではない

回答欄イ	
------	--

ウ. スポーツ少年団等の子ども達の活動の場としての機能

- 1. とても重要      2. 重要      3. どちらともいえない
- 4. あまり重要とは言えない      5. 重要ではない

回答欄ウ	
------	--

エ. 住民運動会など、住民のコミュニティ活動の拠点としての機能

- 1. とても重要      2. 重要      3. どちらともいえない
- 4. あまり重要とは言えない      5. 重要ではない

回答欄エ	
------	--

オ. 地域のシンボル、心の拠り所としての機能

- 1. とても重要      2. 重要      3. どちらともいえない
- 4. あまり重要とは言えない      5. 重要ではない

回答欄オ	
------	--

**(11) 学校と地域との関わりについて**

・学校と地域との関わりで、どのようなことが重要だと考えますか。(主なもの3つまで回答)

- 1. 児童生徒が公民館祭り等の地域行事に参加する。
- 2. 地域の文化・歴史・自然・産業などを活かした特色ある学校づくりをすすめる。
- 3. 地域の人材を活用する。
- 4. 学校の出来事や教育活動の現状、学校の考え方等をより積極的に住民に知らせる。
- 5. 学校教育に対する地域住民による外部評価の充実と活用を図る。
- 6. 地域住民に対し、学習の機会を設ける。

回答欄			
-----	--	--	--

**(12) 地域の学校への協力について**

・地域は学校に対して、どのような協力をするべきだと考えますか。(主なもの3つまで回答)

1. 児童生徒の見守り活動を行う。
2. 小学校クラブ活動や中学校部活動の講師・指導者として協力する。
3. 学校の施設・設備・教材の充実を支援する。
4. 体育大会、学校祭等の運営に協力する。
5. いじめ・不登校等への対応に協力する。
6. 巡回指導等の非行防止活動を行う。

回答欄			
-----	--	--	--

**(13) 学級数や児童生徒数の影響について**

・小中学校において学級数や児童生徒数が少ない場合について、どのように考えますか。(1つ回答)

1. 子ども一人ひとりの役割が大きくなり、責任をもった行動が期待できる
2. 子どもの人数が減ることで、教師の丁寧な指導が期待できる
3. 子ども一人ひとりが大事にされ、深い愛情を受けて育つことが期待できる
4. 子どもの人数や学級の減少により、子ども同士で高めあう活気が薄れることが不安である
5. 友達や教師と交わる機会が減り、子どもが多様な見方を育みにくくなることが不安である
6. 子どもの人数や学級数の減少に伴って教師の人数が減ることで、子どもへの多様な支援ができなくなることが不安である

回答欄	
-----	--

**(14) 小学校の学校規模について**

・本市の状況をふまえ、小学校において1つの学年の学級数、1学級あたりの児童数は、どの程度が望ましいと考えますか。(各項目、1つ回答)

ア 小学校における1学年での望ましい学級数

1. 1学級
2. 2～3学級程度
3. 4～5学級程度
4. 6学級以上
5. わからない

回答欄ア	
------	--

イ 小学校における1学級あたりの児童数

1. 15人程度
2. 20人程度
3. 25人程度
4. 30人程度
5. 35人程度
6. 40人以下
7. わからない

回答欄イ	
------	--

**(15) 中学校の学校規模について**

・本市の状況をふまえ、中学校において1つの学年の学級数、1学級あたりの生徒数は、どの程度が望ましいと考えますか。(各項目、1つ回答)

ア 中学校における1学年での望ましい学級数

1. 1学級
2. 2～3学級程度
3. 4～5学級程度
4. 6学級以上
5. わからない

回答欄ア	
------	--

イ 中学校における1学級あたりの生徒数

1. 15人程度
2. 20人程度
3. 25人程度
4. 30人程度
5. 35人程度
6. 40人以下
7. わからない

回答欄イ	
------	--

(16) 部活動の今後のあり方について

・国では、中央教育審議会やスポーツ庁が、部活動の教育的側面を評価する一方で、将来的には、部活動を学校から地域へ移行すべきであるとの方針を示しています。このような動きに対しては、どのようにお考えですか。(1つ回答)(「中央教育審議会・スポーツ庁等の部活動に係る方針」については、資料編P7を参照ください)

- 1. 積極的に対応して進めることが望ましい
- 2. 対応を進める一方で、学校での活動も残すことが望ましい
- 3. 今後も学校のみで行うべき
- 4. わからない

回答欄	
-----	--

(17) 通学時間・通学距離について

・現在、本市では、小学校では通年でスクールバスを運行し、中学校では冬季にスクールバスを運行し、遠距離通学対策と通学の安全確保に努めています。通学時間、通学距離については、どのようにお考えですか。(各項目、1つ回答)

ア 小学生にとって限度と思われるバス乗車時間

- 1. 10分以内      2. 15分以内      3. 20分以内
- 4. 30分以内      5. 40分以内      6. 50分以内
- 7. 60分以内

回答欄ア	
------	--

イ 中学生にとって限度と思われる自転車通学距離

- 1. 5km以内      2. 6km以内      3. 7km以内
- 4. 8km以内      5. 9km以内      6. 10km以内

回答欄イ	
------	--

※小矢部市のこれからの教育のあり方、小中学校の適正規模・適正配置をはじめ、広く学校教育に関するご意見を自由にご記入ください。

・
---

※近年、新しい学校教育の姿として「小中一貫教育」を推進する市町村が増えつつあります。本市における「小中一貫教育」についてのご意見をお聞かせください。(「小中一貫教育の各形態・内容・状況等」については資料編P7を参照ください)

- 1. 推進することが望ましい      2. 推進することは望ましくない
- 3. わからない      4. その他

回答欄	
-----	--

【4. その他】の内容または小中一貫教育へのご意見を自由にご記入ください。 ・
--

以上で設問は終了です。ご協力ありがとうございました。